

## 富士山SDGs推進パートナー宣言書

私たちは、「富士山を守り 未来につなぐ 富士山SDGs」を進める富士宮市とともに、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

団体・事業所名称	日本プラスト株式会社
区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 企業（業種： 製造業 ） <input type="checkbox"/> 特定非営利活動法人・非営利団体 <input type="checkbox"/> 教育・研究機関 <input type="checkbox"/> その他団体（ ）
代表者職/氏名	代表取締役社長 / 永野 博久
所 在 地	静岡県富士宮市山宮 3507-15
U R L	<a href="https://www.n-plast.co.jp/">https://www.n-plast.co.jp/</a>
電 話 番 号	(0544) 58-6830
メールアドレス	np.sdgs@n-plast.co.jp
反社会的勢力でないことの誓約	<input checked="" type="checkbox"/> 反社会的勢力でなく、反社会的勢力との関わりがない。

## 団体・事業所として 2030 年（中長期的な）のあるべき姿

私たち日本プラストグループは、「常に誇り得る商品を作り、顧客に奉仕し、社会に寄与する」「常に明るく若々しい社風を作り、企業の繁栄生活の向上をはかる」という経営理念のもと、全てのステークホルダーの声に耳を傾け、「安全で快適な、人と地球に優しい部品づくり」を通じて、持続可能な社会の発展に貢献することを目指します。  
私たちは、お取引先がこの方針に賛同し、ともに行動するよう働きかけます。

## 団体・事業所としてのSDGs達成に向けた特徴的な取組（予定を含む）

- ・家電やバイオマス由来の樹脂原料を用いた環境配慮製品開発と軽量化仕様の採用
- ・ウレタンやエアバッグ、樹脂、革等の社内廃材のアップサイクルとリサイクルの推進
- ・「はぐくみの森」や「小型射出成型機」等を利用した地域環境教育と環境保護活動

## SDGsの各目標に向けた取組内容・目標

注力するゴール	2023年12月までの取組内容・目標
	低炭素社会への貢献：CO2 排出量の削減 循環型社会への貢献：廃材排出量の削減 (長期ビジョンに基づく年度計画に準ずる)
	地域貢献活動の推進：地域イベント等への参画 2回以上/年
	健康経営の実践：経済産業省 健康経営優良法人 認定（維持） 女性活躍の推進：厚生労働省 えるぼし 認定（維持） 次世代育成支援の推進：厚生労働省 プラチナくるみん 認定（維持）

(記入上の注意)

- 1 3つの目標に関する取組を記載してください。(環境・経済・社会の3分野からそれぞれ選択していることが望ましい。)
- 2 目標は、なるべく数値や数量でどのような貢献ができるかを表していることが望ましい。
- 3 上記の書式に書き切れない場合には、任意の様式で提出いただいても構いません。

宣言書送付先：富士宮市企画部企画戦略課 (kikaku@city.fujinomiya.lg.jp)